

インターンシップを受け入れました

令和8年9月30日
(独)家畜改良センター
熊本牧場

(独)家畜改良センター熊本牧場では、9月に鹿児島大学共同獣医学部畜産学科3年生2名のインターンシップを、5日間受け入れました。

プログラムの内容は、褐毛和種の育種改良、飼養管理、粗飼料生産及び飼料作物種子の検査等の受講及び実習を行ったほか、種苗生産関係として、種子精選施設の見学や当场で開催した「飼料用イネ現地研修会」の会場係対応を行いました。

学生からは、「大学で学んでいた種雄牛の造成にあたって、現場ならではの視点に立った学びがあり、貴重な経験となった。」「これまでに馴染みのなかった飼料を作るための種子の生産業務について学べ、新鮮な驚きがあった。」との感想をいただきました。

参加された学生がこの経験を糧とし、是非今後の日本の畜産等で活躍する人材として、大きく羽ばたくことを願っています。

※インターンシップの受け入れについて (<https://www.nlbc.go.jp/saiyo/internship.html>)

家畜改良センターでは、本所の各部、各牧場において、原則として7月から11月までのうち、1週間から1ヶ月の間受け入れます。令和8年度については募集は終了しています。

参考までに、令和8年度募集のHP(上記URL)をご覧ください。



【飼料イネ現地研修会】



【発芽試験】



【子牛の生時検査】



【採精調教の見学】